



# CKDの治療管理 ～進展させないために～

**日時** 2026年7月3日(金)18:30～19:30

**場所** 呉医療センター  
管理棟4階 地域医療研修センター1・2

**座長** 呉医療センター 腎臓内科科長  
高橋 俊介

**講師** 広島大学大学院 医系科学研究科  
腎臓内科学 教授  
正木 崇生 先生



CKD患者数は現在1,480万人と推計されており、20歳以上人口の約7～8人に1人がCKDに該当するとされる。特に高齢者ではCKDが高頻度にみられ、その管理の重要性は増している。CKD診療では降圧治療が最も重要であるが、それだけでなく、体液・電解質管理、貧血管理、CKD-MBD管理など多岐にわたる対応が必要となる。本講演では、CKD進展抑制を中心に、日常診療に役立つ実践的な管理について概説する。

◆当講演会は、院内外を問わず、医療関係者すべての方を対象とさせていただきます。お気軽にご参加ください。

